14日映

No. 14

広高橋

些とが言ふ事があつて、短かくて、奇麗で、意味深長なものとか何とかが理由をつけて、美文句調、新鮮めいたもの、又は説明者が云ふ文句そのまゝの様なものか、日本映画にあるけれども、映画家の理想から言へば、名御字幕などはない方がよいので、名字幕は限る次第です、字幕臭味のない、打明け過ぎた説明の形式ではないとサーヂヤントは言つて居る。至極同感です。字幕は新芸術の幕です、不断文字が出れば絵画の連續をポツリと中断させる事

広高橋